

専門科目の基礎理解を支える「EDO×PRO」

～高専から始まる理工系学び直しプラットフォーム～



課題と目的 (Problem & Purpose)

- ▶ 教科書の説明が省略的で理解が難しい
- ▶ ネット上に情報が溢れ、どれを信頼すべきかわからない
- ▶ 基礎で躊躇、専門科目の苦手意識が生まれる
- ▶ **学習離脱を防ぎ、専門への入口を支える仕組みが必要！**

解決策の概要 (Solution/ Service outline)

- ▶ 他サービスにはない「アウトプット×継続支援」型の学習設計
- ▶ 短時間で問題演習→即時フィードバック
- ▶ キャラクター・ランキング機能で学習継続を促す
- ▶ 高専生を中心に、大学・社会人学習者へも展開予定

ホーム画面 → 進捗やランキングを確認



問題演習画面 → 即時フィードバックで理解を定着



市場背景 (Market Background)

Edtech市場は年平均約20%で成長中



“高専・大学・社会人学習層”を含む約80万人が潜在ユーザー層



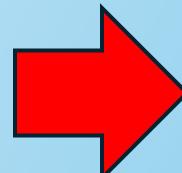
期待される効果 (Potential Effect)

- ▶ 理工系基礎教育の底上げにより、日本の製造・開発分野の人材確保に寄与
- ▶ 高専発EdTechとして教育機関×企業の新連携モデルを創出
- ▶ 広告・サブスク収益により、自立運営が可能に

収益モデル (Business Model)

1. アプリ内動画広告 (再生単価0.3円: 月5000人×月30回閲覧 = 45万円/月)
2. サブスクリプション制 (月300円) / 上位機能(弱点復習や履歴分析)の有料化 / 教育機関向けライセンス契約も展開予定

- ・電気回路版を完成
- ・UI・LaTeX完全対応
- ・テスト運用



試作・改良

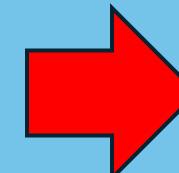
2025年

- ・高専向けリリース
- ・広告モデルで無料提供開始

正式リリース

2026年

- ・電磁気・物理・数学へ拡張
- ・サブスクリプション導入
- ・全国高専・大学展開



拡張・収益化

2027年～